



<会社概要>

- 代表取締役 石塚 哲士
- 本社所在地 東京都中央区京橋1-18-1
- 事業所所在地 長洲町大字名石浜21
- 設立年月日 1963年1月24日
- 資本金 55億円
- 従業員数 1,618名(連結)
九州工場 45名
- 事業内容 農業用フィルム
(農ビ、農PO、マルチ等)
土木産業用シート
(止水シート、河川敷シート)

<会社の紹介>

「人と地球と未来にやさしいものづくり」

私どもはプラスチックの総合加工メーカーとしてさまざまな事業をおこなっています。その事業を簡単にご紹介させていただきます。

農業用資材：国内トップクラスのシェアを誇る農業用フィルムやニーズに応じた各種資機材を提供しています。

機能フィルム：高度な技術力、ノウハウで世界のブランドオーナーから高い評価を獲得しています。

建装用資材：【意匠性、機能性、施工性、環境配慮】すべてを高次元で統合した建装用資材を提案しています。

包装用資材：高品質や高機能、環境対応ニーズに応える多彩なフィルム製品を提案しています。

土木産業用資材：多彩な素材を用いた遮水シート、止水材料を用途・目的に応じて提案しています。

電子部品：マグネットシートの製造技術を基盤に磁性材関連製品や精密加工製品を開発しています。

太陽電池封止材：フィルムの成形技術や配合技術を応用して開発した太陽電池向け封止材を提供しています。

これらの事業の中で九州工場は、農業用資材、土木産業用資材の製造に取り組んでおります。

<九州工場の取り組み>

「九州で作って九州で売る」

私ども九州工場は「九州で作って九州で売る」を合言葉に農業用資材、土木産業用資材の生産に取り組んでおります。

熊本県はご存知のとおり日本有数の農業地域であり、農業用資材の消費地でもあります。農業用資材も時代と共に変化しております。農家が必要とされる機能も年々高まっており農家の要求に応えるべく私共も製品の改善・改良に日々取り組んでおります。熊本県という立地を活かし、ぜひ皆様にご愛顧していただけるよう地域にマッチングした商品をタイムリーにお届けできるよう今後も取り組んでまいります。

また、土木産業用資材は現在、出荷先として東日本大震災と福島原発の復興事業向けが主体となっておりますが、ぜひ熊本で生産しております土木産業用資材を熊本県内でご愛用して頂けます様により一層の取り組みをさせて頂きますので農業用資材共々宜しくご愛用申し上げます。